

図形と森林簿の関連付け

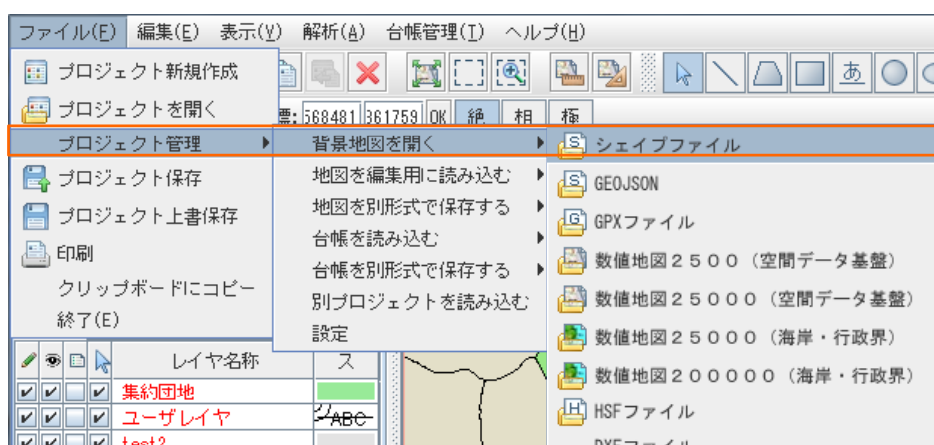
背景として読込んだ図形と、森林簿(CSVファイル)を台帳化し、関連付け(リンク付)を行います。双方の属性に関連付けするための[KEYCODE]が必要になります。

関連付け作業の前に、[KEYCODE]を確認しましょう。

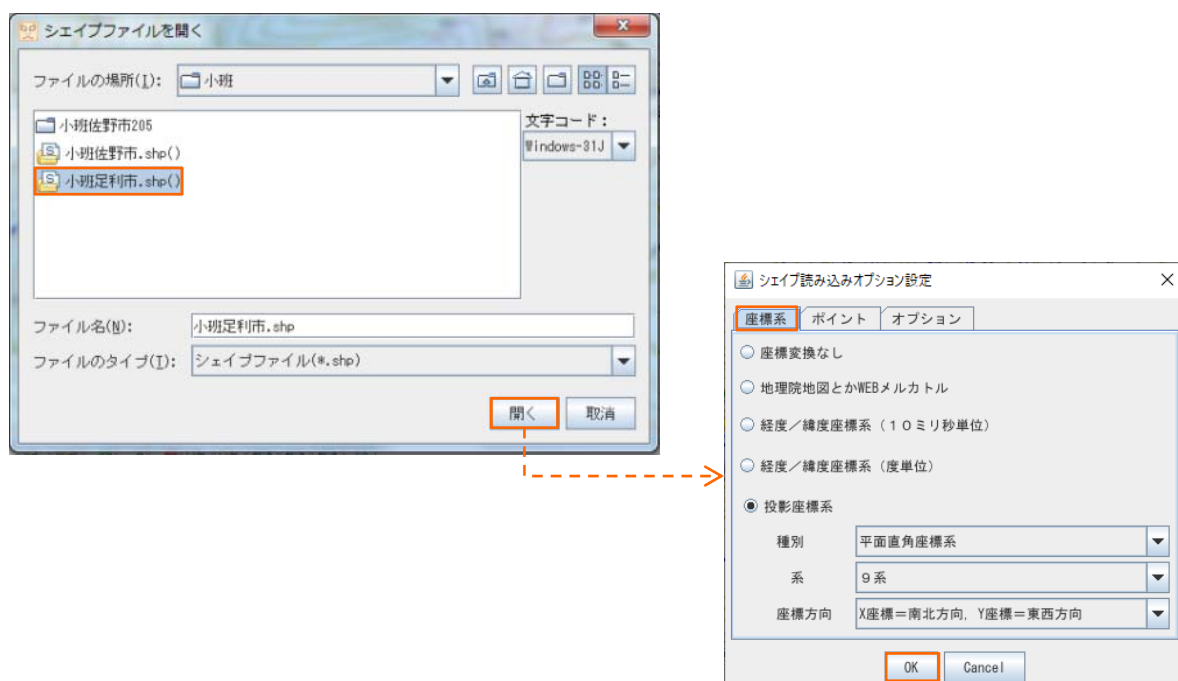
《例》背景レイヤ[小班足利市]と森林簿[足利市2015.csv]の関連付け(CSVリンク)を行います。

すでに関連付けするレイヤが読込まれている場合は、操作1～2の操作は必要ありません。

- 1 メニューバー[ファイル]→[プロジェクト管理]→[背景地図を開く]→[シェイプファイル]をクリックします。



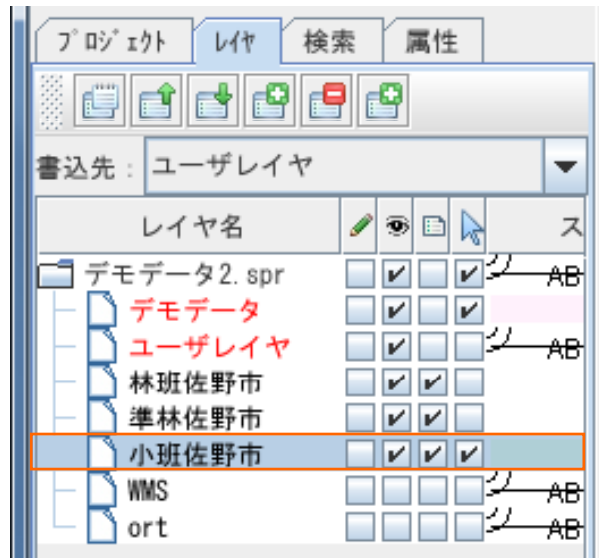
- 2 シェイプファイルを選択し、[開く]をクリックします。[シェイプ読み込みオプション設定]ウィンドウが開くので、読込むファイルの座標系に合わせて設定を行い、[OK]をクリックします。




手動での図形と森林簿の関連付け

CSVデータリンクで関連付け(リンク付)ができない場合や、図形を描画して森林簿(台帳)と手動で関連付け(リンク付)する時にご利用下さい。

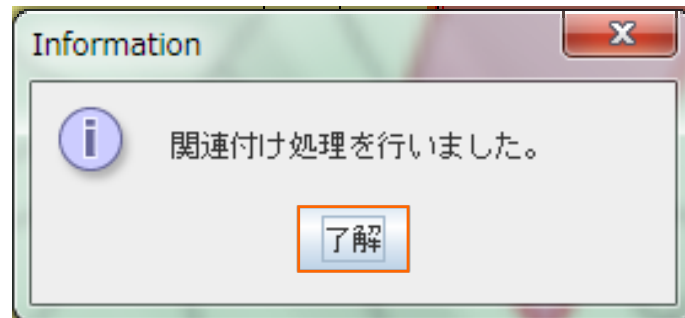
- 1 操作するレイヤに[選択可能フラグ]  にチェックが入っていることを確認します。



- 2 関連付けたい台帳データと図形データを選択し[関連付けを行います]  をクリック
または、台帳(森林簿)上でマウス右クリックし[関連付け]を選択します。

ID	No	名前	日付	備考	関連
1	test-01	test-01	2017/05/31	備考 test-01	x
2	test-02	test-02	2017/06/05	備考 test-02	x
3	test-03	test-03	2019/11/11	備考 test-03	x

- 3 [Information]ウィンドウが表示されますので[了解]をクリックします。



- 4 台帳データと地図データが関連付けされたので台帳データの項目[関連]が「×」→「○」になります。

TEST台帳		TEST_追加台帳		検索結果		
	ID	No	名前	住所	関連	
1	1	1	TEST-1	ADD-1	○	
2	2	2	TEST-2	ADD-2	×	
3	3	3	TEST-3	ADD-3	×	